

運営推進会議開催報告書

令和 6 年 11 月 7 日

事業所名	特別養護老人 アルメイダメモリアルホーム		
担当者	油布 靖博	電話番号	097 - 568 - 2561

1 開催日時	令和 6 年 10 月 30 日
--------	------------------

2 開催場所	特別養護老人アルメイダメモリアルホーム 3F会議室
--------	---------------------------

3 出席者	出欠	
(1) 委員 5 人	出	宇田 龍 (利用者・家族分野)
	欠	後藤 俊一 (地域住民の代表者、サービスに知見を有する者分野)
	出	足立 秀俊 (地域住民の代表者、サービスに知見を有する者分野)
	出	田原 信夫 (地域住民の代表者、サービスに知見を有する者分野)
	出	大崎 茜 (穂田東地域包括支援センター職員)
	欠	(大分市長寿福祉課職員)
	出	佐藤 等 (事業所代表)
(2) 事務局 2 人		油布 靖博 副施設長
		岩本 法子 事務員

4 活動状況報告	別紙・会議資料のとおり
----------	-------------

5 活動状況に関する評価	
--------------	--

	施設の運営状況、入退所状況、レクリエーション、面会対応、感染症対策、各種委員会、行事について
--	--

6 要望、助言	
---------	--

①	行事ごとは、利用者の方も大変喜ぶと思うので、今後も継続して行ってほしい
②	感染症が流行する時期になるので、気を付けてください
③	
④	
⑤	

7 要望、助言に対する考え方	
----------------	--

①	研修委員会がありますので、行事は今後とも実施していきます
②	感染対策を行い、予防していきます
③	
④	
⑤	

8 その他特記事項	
-----------	--

①	特になし。
②	
③	
④	
⑤	



令和6年度

第3回「アルメイダメモリアルホーム地域密着型サービス」運営推進会議

○ 日 時 : 令和6年10月30日(水) 11時00分

○ 場 所 : アルメイダメモリアルホーム3階 地域交流室

次 第

1. 開 会

2. 施設長あいさつ

3. 議 題

- (1) 施設の運営状況について
- (2) 質疑応答(要望、助言等)
- (3) その他

4. 閉 会

社会福祉法人 大分福祉会

(特別養護老人ホーム アルメイダメモリアルホーム)

(1) 施設の運営状況について

① 入所者の状況(令和6年9月末現在)

性 別	入所者数	平均介護度	平均年齢
女性	17人	4.5	87.6
男性	5人	4.2	84.0
合 計	22人	4.4	86.8

② 入退所者の状況(令和6年8月～令和6年9月)

	新入所	入所経路	退所者	退所理由	在居期間
令和6年 8月	男性 1名		男性 1名	本館へ移動	0年6ヶ月
	女性 0名		女性 0名		
9月	男性 0名		男性 0名		
	女性 0名		女性 0名		
計	男性 1名		男性 1名		
	女性 0名		女性 0名		

※令和6年3月5日～入所率 100% (本館へ移動日同日に新入所があったことから 100%を維持)

③ 前年度の入退所者の状況（参考）

新館（ユニット型個室）

月 別 内 訳			令和5年									令和6年			合 計
			4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
月初日既在居者数		A	22	21	22	22	22	22	22	21	22	21	21	20	
月 初 日	新 規 入 居	B	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	
	退 居	C	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
月初日在居者数（ A + B - C ）		D	22	21	22	22	22	22	22	21	22	21	21	21	
2日 く 末	新 規 入 居	E	0	1	0	0	0	1	0	2	1	1	1	1	
	退 居	F	1	0	0	0	0	1	1	1	2	1	2	0	
月末日入居者数（ D + E - F ）			21	22	22	22	22	22	21	22	21	21	20	22	
延 人 数			654	666	660	682	676	649	665	609	656	665	599	678	7,859 人
入 居 率（％）			99.1	97.7	100.0	100.0	99.1	98.3	97.5	92.3	96.2	97.5	97.2	99.4	97.9 %
1日当り入居者数			21.8	21.4	22.0	22.0	21.8	21.6	21.4	20.3	21.1	21.4	21.3	21.8	21.5 人
当 月 中	入 居 者 数（ B + E ）		0	1	0	0	0	1	0	2	1	1	1	2	9 人
	退 居 者 数（ C + F ）		1	0	0	0	0	1	1	1	2	1	2	0	9 人
退 去 理 由	死 亡		1	0	0	0	0	1	1	1	1	1	2	0	8 人
	入 院		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0 人
	帰 宅		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0 人
	施設間異動 （多床室 ⇄ ユニット個室）		0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1 人
	他施設へ		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0 人

④ ショートステイ利用状況

利用実績なし

⑤ 施設全体行事

9 月：防災訓練（シェイクアウト訓練）

誕生者撮影会、准看護学生・大分南高校生実習受け入れ

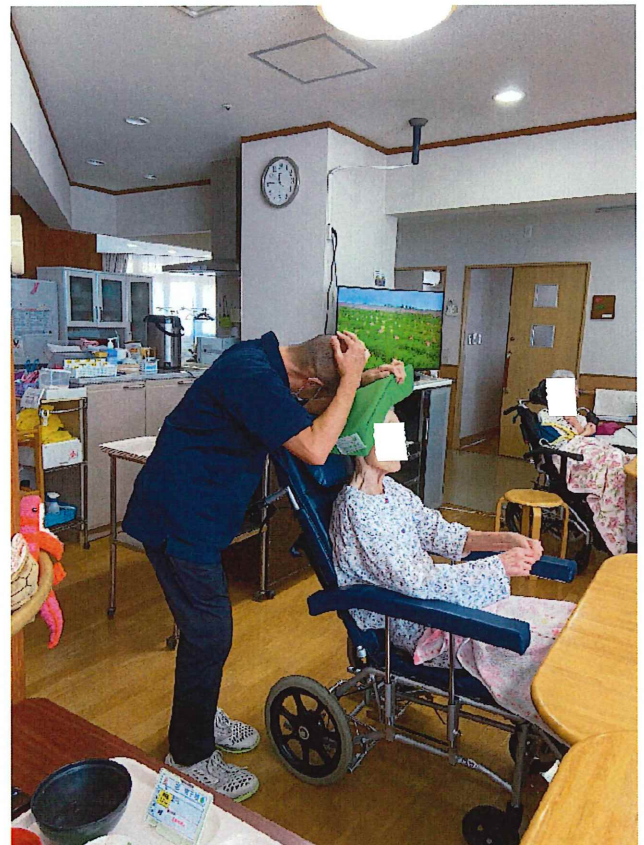
10 月：防災訓練（消火・放水訓練）

誕生者撮影会、准看護学生・大分南高校生実習受け入れ

■9月の記録より 「防災訓練（シェイクアウト訓練）」（全体行事）

9月2日11時45分に地震発生時に自分自身の身を守る為の安全確保行動を、指定された時刻に大分市一斉に行うシェイクアウト訓練を実施しました。

常日頃から、訓練を実施し、災害に備えていきたいと思います。



■10月の記録より 「防災訓練（消火・放水訓練）」（全体行事）

年2回、新日本消防設備様に来ていただき、消火・放水の訓練を実施しています。
火災が起きた時に、どう行動しなければいけないのか、自分自身が出来た事を忘れないように覚えておきたいと思います。



■10月の記録より 「運動会」(全体行事)

10月24日に運動会を開催しました。

「玉入れ」「パン食い競争」「リレー」「綱引き」を実施し利用者・職員で行事を楽しみました。
何歳になっても、負けたくない気持ちは変わらず、白熱した戦いが行われ大盛り上がりでした。



◆「行事食」（施設全体）

季節を感じていただくために、四季折々の料理や飾り付けをした「行事食」をメモリアルホームでは提供しています。9月「敬老の日」「十五夜」・10月「運動会メニュー」でした。

また、行事食以外にも全国各地の郷土料理を食していただこうと「郷土食」もメモリアルホームでは提供しており「行事食」「郷土食」共に入所者の皆様からご好評いただいています。

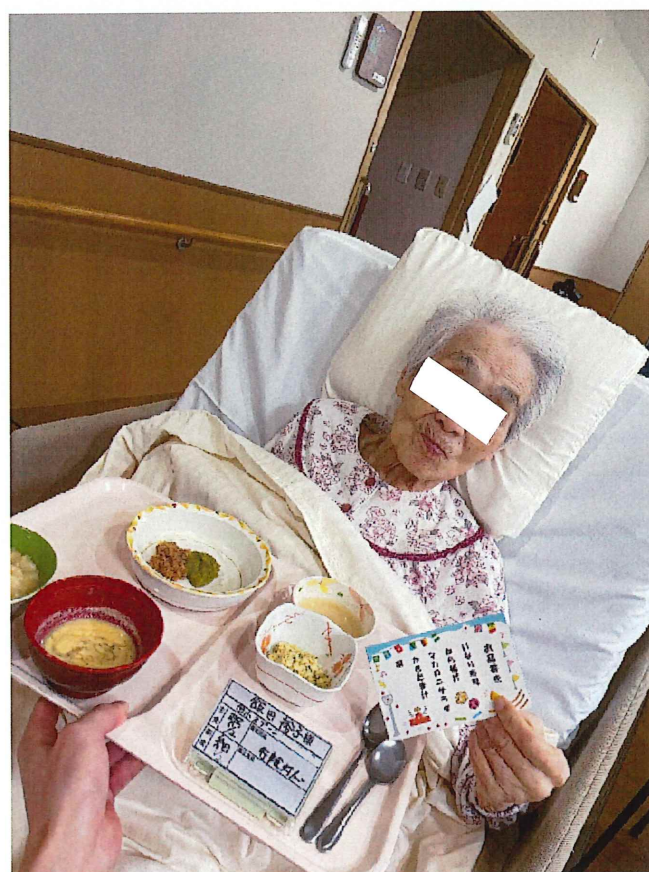
🌻「敬老の日」🌻



● 9月「十五夜」 ●



🍴 10月「運動会メニュー」🍴



～ 郷 土 食 ～

徳島県



奈良県



⑥ 新型コロナウイルス等の感染症対策について

■現在の面会方法について（変更なし）

感染状況に応じ、適宜面会方法を変更しています。

現在は、本館ご利用者は「セミパブリックルーム」、新館ご利用者は、「各居室」で面会を行っています。

面会時間：10：30～/11：00～/15：30～/16：00～ 15分程度（事前予約制）

※土日祝の面会にも対応しています。

■新型コロナウイルス感染症の拡大に伴う面会方法の推移（変更なし）

令和2年 3月	面会中止
令和2年 5月	「ガラス越し」での面会
令和2年 6月	「セミパブリックルーム」（ビニールカーテン越し）での面会
令和2年 8月	「ガラス越し」での面会
令和2年11月	「応接室」（パーテーション越し）での面会
令和3年 4月	「ガラス越し（本館玄関風除室とホール）」での面会
令和3年 7月	「ガラス越し」「セミパブリックルーム」「新館居室」での面会
令和4年 1月	「ガラス越し（本館玄関風除室とホール）」での面会
令和5年 5月	「セミパブリックルーム」「新館居室」での面会
令和5年 7月	「ガラス越し（本館玄関風除室とホール）」での面会
令和5年11月	「セミパブリックルーム」「新館居室」での面会

■体調管理について

入所者の方は、朝・昼・夕の3回体温測定。職員は令和6年4月～、朝・昼・夕の体温測定を朝の体温測定1回に変更し、体調管理を行っています。

なお、「感染（陽性）」「濃厚接触者」となった場合は、行政機関（大分市・大分市保健所）の指針に従って対応しています。

■感染症対策委員会

高齢者施設は、感染症に対する抵抗力が弱い高齢者が、集団で生活し活動する場であることから、感染が広がりやすい状況にあることを認識し、利用者を感染症から守るため、平常時から感染予防対策を実施しています。感染症発生時には迅速かつ適切な対応を図ることができるように「アルメイダメモリアルホーム感染対策指針」を定め、指針のもと感染症対策を行っています。

当施設では感染症対策委員会を設置し、毎月1回開催しています。また、施設長の招集により必要に応じて臨時に開催しています。

【開催状況と議題】

令和5年4月7日「新型コロナウイルス感染症の基本対策」

令和5年4月26日 (臨時開催) 「5類移行後の対応について」

令和5年5月11日「5類移行後の対応について・ワクチン接種について」

令和5年6月1日「感染症対策・食品持込について」

令和5年7月6日「県内の感染者増に伴う面会方法の変更」

令和5年8月3日「今後の感染症対応について」

令和5年9月7日「当施設の感染状況・検査キットの使用について」

令和5年9月21日

(臨時開催) 「施設内での感染確認に伴う対応について」

令和5年10月5日「感染確認後の対応について・ワクチン接種について」

令和5年11月9日「感染症対応マニュアルについて」

令和5年12月7日「消毒液等の統一・マニュアル変更に伴い指針等の見直し」

令和6年1月4日「インフルエンザの動向・ご家族の施設内見学について」

令和6年1月16日 (臨時開催) 「濃厚接触者の待期期間変更」

令和6年2月1日「感染症マニュアル・抗原検査終了について」

令和6年3月7日「新型コロナウイルスの動向、抗原検査の仕方、療養期間について」

令和6年4月4日「各種感染症対策、職員の検温の回数・仕方について」

令和6年5月2日「市内の感染症の動向、感染症対策の徹底について」

⑦ 事故防止・身体拘束廃止に向けた取り組み

■事故防止委員会

施設内での介護事故を未然に防止し、安全かつ適切な質の高いケアを提供することを目標にしています。そのために、必要な体制を整備するとともに、利用者一人ひとりに着目した個別的なサービス提供を徹底し、組織全体で介護事故の防止に取り組んでいます。

当施設では事故防止委員会を設置し、毎月1回開催しています。委員会では、事故の未然防止・再発防止のための方策立案、施設内で起こった事故に対して要因分析、職員への周知、情報共有を行っています。

【発生状況】 期間：令和6年8月～令和6年9月（地域密着型ユニット）

- ・事故報告 5件（転倒3件、内出血等2件）
- ・ヒヤリハット 2件

※ヒヤリハット…事故には至らなかったが「ヒヤッ」「ハッ」とする状況のこと。

■身体拘束廃止委員会

利用者に対して人格と尊厳を守ることを第一とし、利用者の日々の生活機能が維持向上されるようにケアを行っており、利用者の生命又は身体を保護するため緊急やむを得ない場合を除き、身体拘束は行いません。ケアプランの策定にあたっては、多職種連携で利用者のアセスメントに取り組み、身体拘束に頼らず日々の生活が送れるよう取り組んでいます。やむを得ず身体拘束を行う場合は、「緊急やむを得ない身体拘束に関する説明書」を策定し、ご家族に拘束が必要な理由等の説明を行い、同意を得た上で実施しています。

当施設では身体拘束廃止委員会を設置し、毎月1回開催しています。委員会では身体拘束を行っている利用者の経過観察や解除に向けての対策について、話し合いを行っています。

介護保険指定基準の身体的拘束禁止規定

「サービスの提供にあたっては、当該入所者(利用者)又は他の入所者(利用者)等の生命又は身体を保護するため緊急やむを得ない場合を除き、身体的拘束その他入所者(利用者)の行動を制限する行為を行ってはならない。」

【発生状況】 期間：令和6年8月～令和6年9月（地域密着型ユニット）

- ・オムツホルダー 2件
- ・ロンパース 0件
- ・ミトン 2件

【事故防止委員会・身体拘束廃止委員会の開催状況】

令和6年8月27日

令和6年9月27日

(2) 質疑応答（要望、助言等）

(3) その他